

令和2年度職員採用試験（第2回社会人経験者）
総合土木 専門記述試験（R2.10.18）

次の2つの課題のうち、いずれか1つの課題について答えなさい。

＝ 課 題 1 ＝

○インフラ管理の最適化について

広島県では、高度経済成長期に整備された多くの公共土木施設が将来、集中的に更新時期を迎えることから、アセットマネジメントを活用した維持管理・更新に取り組んでいるところです。

一方、近年の社会情勢は、自然災害の質の変化、人口減少などによる地域社会の変化、デジタル革命の本格化、ライフスタイルの多様化など、ここ数年で大きく変化してきています。

このため、広島県としても、時代の変化に対応した新たな視点も考慮しながら、最適なインフラ管理を行っていくことが重要となってきています。

そこで、今後、インフラ管理を最適化していく上では、どのような点に留意して、どのように取り組んでいくことが有効と考えるか、具体的な社会情勢の変化を例にとり、その変化を踏まえたインフラ管理のあり方について、あなたの考えを述べなさい。

＝ 課 題 2 ＝

○経営力の高い担い手への農地集積と農地整備について

広島県では、これまで水田を中心としたほ場整備を実施することで、農作業の効率化、労働生産性の向上に取り組み、その結果、集落法人等の集積が進みました。

しかし、少子高齢化による農業者の大幅な減少、農地の放棄地化が進む中、農業競争力強化のためには、経営力の高い担い手への農地集積と、生産性の高い農地の確保が必要であり、農地整備の役割はこれまで以上に重要となってきます。

このような状況を踏まえ、生産性の高い農地を確保するためには、現状の農地の課題に対し、どのような対策を行うべきか、あなたの考えを述べなさい。